

「令和8年度中小企業デジタル人材育成・伴走支援業務委託契約」契約結果

令和8年度中小企業デジタル人材育成・伴走支援業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名 令和8年度中小企業デジタル人材育成・伴走支援業務委託
- 2 委託内容 中小企業等デジタル人材育成講座の企画・運営、中小企業デジタル化伴走支援の実施に係る業務
- 3 契約の相手方 株式会社フォーバル
- 4 契約金額 13,941,620円
- 5 契約日 令和8年4月1日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社フォーバル	400	1
日本アイ・ビー・エム株式会社	390	2
有限責任監査法人トーマツ	366	3
ヒューマンアカデミー株式会社	310	4

7 評価基準・評価委員会開催経過等

- (1) 評価基準 別紙のとおり
- (2) 評価委員会の開催経過
 - ア 日時 令和8年2月13日(金) 14時00分～16時30分
 - イ 開催場所 市庁舎31階S03(横浜市中区本町6-50-10)
 - ウ 出席状況 出席数4人/委員数5人(出席率80%)
 - エ 主な発言内容
 - ・第1位の事業者は、社内人材が豊富で、講座実施及び伴走支援におけるフレキシブルな対応が期待できる。さらに、コールセンターの設置等を通じた相談対応やフォローアップ体制が整備されており、支援期間中の企業に対するサポートが切れ目なく提供できることで事業効果の更なる向上が期待できる。
 - ・第2位の事業者は第1位と僅差であったが、集客方法が限定的であり、集客効果にやや不安な面がある。

- 8 問い合わせ先 経済局中小企業振興部ものづくり支援課 不破野、五十君
電話: 045-671-3490

評価項目	配点	評価	評価の換算式 ()は加重倍率	コメント
提案内容に関する視点(小計)	80			
①事業・委託目的の理解度	10			
②提案内容の実現性・独自性	10			
③人材育成講座実施の手法	20		(10点×2)	
④伴走支援の柔軟性	20		(10点×2)	
⑤データ収集・分析能力	10			
⑥スケジュール管理	10			
実施体制に関する視点(小計)	30			
①従事スタッフの構成・人数など	10			
②実務担当者の実績・類似業務の受託実績	10			
③情報管理	10			
小計	110			

評価項目(加算項目)	配点	評価の着目点
企業としての取組に関する視点		
①ワークライフバランスに関する取組	1	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている(従業員101人未満の場合のみ加算)
	1	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定をし、労働局に届け出ている(従業員101人未満の場合のみ加算)
	1	次世代育成支援対策推進法による認定の取得をしている(くるみんマーク)、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得をしている、又は、よこはまグッドバランス企業認定の取得をしている
	1	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得をしている
②障害者雇用に関する取組	1	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.5%を達成している(従業員40.0人以上)、又は、障害者を1人以上雇用している(従業員40.0人未満)
③健康経営に関する取組	1	健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得、又は、横浜健康経営認証のクラスAAA若しくはクラスAAの認証
④地域貢献活動に関する取組	1	公益財団法人横浜企業経営支援財団横浜型地域貢献企業支援事業実施要綱に基づき、横浜型地域貢献企業の認定を取得している。
⑤脱炭素化に関する取組	1	脱炭素取組宣言制度実施要綱に基づき、脱炭素取組宣言を行っている(支店、営業所、事務所等の宣言を含む)。
市内の中小企業であること	5	市内の中小企業として一般競争入札有資格者名簿で登録が確認できた企業
小計	13	
合計	123	

評価方法

各評価項目は原則として、5段階評価で行うことを標準とする。評価は各項目10点満点とし、10点:優れている、8点:やや優れている、6点:普通、4点:やや劣る、2点:劣る、とする。ただし、加算項目である「企業としての取組」については各項目を1つ満たすごとに1点加算することとし、「市内の中小企業であること」での加算は原則5点とする。

なお、加算項目については、全評価項目の合計点の概ね10%以内とする。